



# オホーツクエリア

**1 Tokoro Centennial Memorial Tower [北見市]**  
 展望塔は常呂町開港100年を記念して建設されました。海面から100m、塔内の階段も100段と「100」づくし。

**2 Lake Notoro [網走市]**  
 砂州で海と仕切られた周囲31kmの能取湖は夕日や星空の名所と知られ、さんご草の群落も有名です。

**3 Mt. Oyama Okhotsk Sky Tower [紋別市]**  
 標高334mの大山山頂にあるオホーツク海沿岸唯一のビュースポットです。冬には流氷が望めます。

**4 Bihoro Pass [美幌町]**  
 眼下には日本最大のカルデラ湖「屈斜路湖」や噴煙を吐く硫黄山、また遠くは、知床連峰や大雪の峰々が広がる壮麗なパノラマが広がります。



**5 Teubetsu Pass Viewing Facility [津別町]**  
 北見と網走を結ぶ最短ルートである津別峠。展望施設から見下ろす屈斜路湖は最高の眺望です。



**6 Oshinkoshin Falls [網走市]**  
 知床八景の一つで、途中から流れが二股に分かれており「双美の滝」とも呼ばれている知床最大級の滝です。

**7 Ura-Mashu Observatory [清里町]**  
 比較的観光客も少なく、静かに摩周湖の展望を楽しめる隠れスポットです。11月上旬から翌年4月下旬までは不通。

**8 Potato Road [小清水町]**  
 ジャガイモの産地・小清水町のシンボルルートといえる約5kmの直線道路。7月には白やピンクのジャガイモの花が一面に広がります。

**9 Kanokozawa Rainbow Falls/Three Katsura Trees [釧路市]**  
 虹の滝の流れは変化に富み、午前中に一瞬日が当たり水しぶきが虹になることが、三本柱は林野庁による「森の巨人たち100選」に選定されています。

**10 Cape Kimunappu [佐呂間町]**  
 サロマ湖の絶景のポイント。日本屈指のサロマ湖に沈む夕日の美しさにしばし心を奪われます。

**11 Ganbo Rock [遠軽町]**  
 北海道自然百選にも指定される高さ約78mの展望岩。アイヌ語で見晴らしの良い所という意味の「インガルシ」は遠軽の町名の由来です。頂上までは約10分。

**12 Aesan skunk cabbage colony [藻別町]**  
 国鉄湧別線の廃線跡に整備された木道の両側に広がる水芭蕉の群生地です。見頃は4月中旬から6月上旬まで。

**13 Takinoue Park [滝上町]**  
 5月上旬から8月上旬に芝桜が咲き誇る「滝上公園」。幻想的な光景が目を楽しませてくれます。



**14 Drift Ice Road [奥都町]**  
 奥都町は「流氷街道」と呼ばれるオホーツク海沿岸のまん中にある町。流氷が接岸すると氷がぶつかりこすれあう幻想的な音が響きます。

**15 Cape Hinode Observatory [雄武町]**  
 ここから眺める日の出は四季を通して有名。岬の先端に建つ総ガラス張りの展望台「ラルーナ」は夜も海をライトアップしてムード満点です。



**16 Meruhen no Oka [大空町]**  
 広大な畑と空を突感できる景観ポイント。ゆるやかな丘陵地に畑が幾層にも重なり、四季折々の美しさを楽しめます。故黒澤明監督「夢」のロケ地にもなりました。

